

## 仙台市家庭向けV2H充放電設備設置費補助金交付申請書

年 月 日

(提出先)  
仙台市長

## 申請者

氏名	フリガナ	印
住所	(〒 - )	
電話番号	( ) -	

標記の補助金の交付を受けたいので、仙台市補助金等交付規則第3条第1項及び仙台市家庭向けV2H充放電設備設置費補助金交付要綱第9条第1項の規定により、下記のとおり申請します。

また、暴力団等との関係を有していないことを誓約します。なお、説明を求められた際には誠実に対応いたします。

## 1 申請内容

設備を設置する建物の所在地	
建物の所有者 ※該当する区分に☑をしてください。	<input type="checkbox"/> 申請者のみ <input type="checkbox"/> 申請者以外が所有 (建物の共有者がいる場合を含む)
太陽光発電設備の有無 ※該当する区分に☑をしてください。	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
V2H 充放電設備の本体購入および設置工事に係る費用 (消費税及び地方消費税相当額を除く)	A 円
国・県の補助金を受ける場合、その金額	B 円
補助対象経費 (C=A-B)	C 円
補助対象経費に3分の1を乗じた額 (D=C/3)	D 円
補助上限額 (E) ※連携する場合は、実績報告時に連携していることが分かる写真、図面等が必要になります。	E ① 上限10万円 (V2Hと太陽光発電システムを連携しない) ② 上限20万円 (V2Hと太陽光発電システムを連携する)
補助金申請額 (千円未満切り捨て)	円 (D又はEのうち、いずれか低い額)
所有または購入予定の電気自動車等の車種	
市税納付状況確認	私の仙台市市税納付状況(税目・税額・申告の有無等)を環境局脱炭素政策課が税務担当課に照会することに ① 同意します ⇒ 生年月日記入 生年月日 (大・昭・平) 年 月 日 西暦 ② 同意しません ⇒ 証明書の添付が必要になります

## 2 事業計画等

V2H設置完了予定日	年	月	日
実績報告書提出予定日	年	月	日

## 3 問合せ先

問合せ先	<input type="checkbox"/> 申請者 <input type="checkbox"/> 手続代行者（下記へ記入）	
手続代行者 （手続きを代 行する場合）	会社名・ 団体名等	
	所在地	(〒                      )
	担当者	フリガナ
	電話番号	事務所： 携 帯：
	定休日	<input type="checkbox"/> 月曜日 <input type="checkbox"/> 火曜日 <input type="checkbox"/> 水曜日 <input type="checkbox"/> 木曜日 <input type="checkbox"/> 金曜日

<添付書類確認欄>※交付申請書提出前にチェックを入れてください。

No.	添付書類	チェック
-	補助金交付申請書（様式第1号）（本申請書）	<input type="checkbox"/>
①	住民票の写し（発行から3ヶ月以内のもの、個人番号（マイナンバー）の記載がないもの）	<input type="checkbox"/>
②	同意書（申請者以外が所有している場合）	<input type="checkbox"/>
③	市税の滞納がないことの証明書（市税納付状況確認に同意しない場合）	<input type="checkbox"/>
④	V2H 充放設備購入および設置工事に係る書類（見積書等の写し）	<input type="checkbox"/>
⑤	V2H 充放電設備設置予定場所の写真（住宅全体及び設置予定場所の写真）	<input type="checkbox"/>
⑥	<b>【国・県の補助金を申請する場合】</b> 補助金交付決定通知書の写し ※補助金の交付決定を受ける前に申請する場合は交付申請書でも可	<input type="checkbox"/>
⑦	<b>【既に太陽光発電システムが設置されている場合】</b> 太陽光発電システムが設置されていることを証明するいずれかの書類 ・ 現在契約中の売電明細の写し又は電力需給契約書の写し ・ 系統連系に係る契約書類の写し ・ 保証書（太陽光モジュール及びパワーコンディショナー）の写し  <b>【新たに太陽光発電システムを設置する場合】</b> ・ 太陽光発電システム導入に係る書類（見積書又は契約書等）	<input type="checkbox"/>
⑧	その他市長が必要と認める書類	※

※ 該当する場合のみ必要です。

<記入・提出するときの注意点>

- 印は認印でも構いません（シャチハタ不可）。
- 鉛筆、消えるボールペンで記入した場合は文字が消えて確認出来なくなる場合がありますので、消えないペンで記入してください。
- 今後の手続き等のため本申請書のコピーをとり、補助金の交付若しくは補助事業の廃止まで保管してください。